

西東京市シルバー人材センター広報紙

第 130 号

平成 26 年 9 月 15 日 発行

公益社団法人  
西東京市シルバー人材センター  
東京都西東京市中町 1-6-8  
(保谷東分庁舎内)

TEL.042-425-6611 FAX.042-425-6644  
メールアドレス wtokyo1@sjc.ne.jp  
http://www.sjc.ne.jp/wtokyo1/

# シルバー西東京

## センターの活発な運営を目指して 今年度第2回 地域班長会議を開催

7月18日午後、平成26年度第2回の地域班長会議が当センターの会議室で開催されました。出席者は全36班の班長（副班長2名の代理出席を含む）と、理事監事および事務局など総勢55名でした。

当センターが力強く発展していくためには、要である班長の意思疎通が大切と考え、その一環として班長会議を、関係者がいろいろ工夫を凝らしながら企画してきました。

### 第2部報告事項では、

次の3項目について説明がありました。

#### ① 配布事業の改善

会議終了後には会費制の懇親会を保谷庁舎食堂で行い、和やかに歓談しました。

今回は議事を2部構成にして進められました。

#### 第1部協議事項では、

班長の皆様から自由で活発な意見を出し合っていました。

班長会議の回数は今期4回とし、次回は地区ブロック別

の業務担当者および班長・役員から人選し、効果的な検討を期待した

下田常務理事・事務局長から以下の説明と提案があり、一同賛意を示されました。すなわち、プロジェクトチームを、

効率的なメンバー構成で立ち上げる。メンバーは仕分けから配布までの業務担当者および班



行事予定表（平成26年9月～11月）

行 事	開 催 日
入会説明会（9月）	17日(水)・面接 22日(月)・研修 10/3
入会説明会（10月）	15日(水)・面接 20日(月)・研修 11/5
理事会（第5・6回）	9月26日(金)、10月23日(木)
ごみゼロ運動	9月27日(土)
就業相談会	9月29日(月)、10月27日(月)
踏切見守りボランティア	10月13日(月)～10月17日(金)
地域合同防犯パトロール	10月中旬
第3回地域班長会議	10月16日(木)・17日(金)
市民文化祭(柳沢公民館)	10月25日(土)・26日(日)・28日(火)
学校・自転車関係就業者研修会	10月中 予定
市民まつり(いこいの森公園)	11月8日(土)・9日(日)

い、といった内容です。

#### ② 3カ年計画

現在の「中・長期計画」に続き来年度から如何にすべきかについて、理事会で承認された事柄の報告をいたしました。

結論は「基本3カ年計画」と名付け、既報の通り身の丈に合った実現可能な計画を立て、毎年検証し見直していく。全会員参加型で、策定作業は総務部会と事務局が行います。

#### ③ 次期理事の選出について

来年6月の定時総会で現在の

理事15名・監事2名の全員が任期満了となります。理事のうち8名は4つの地区ブロックから推薦、選出される決まりになっています。

そこで澤田壽弘会長から次期の理事候補について、班長および各班の会員の皆さんが今から考え、話し合っていました。また、現任の班長及び副班長は、来年3月が改選期であることとの注意喚起もされました。

(総務部会)

# 課題と共に成果にも期待 下半期の諸事業に注目しよう

暑かった夏が過ぎ、秋の訪れと共に当センターも下半期に入ります。さまざまな課題が続きますが、これまで積み上げてきた成果も見えてきます。市の行事である市民文化祭には、会員の作品を展示するなど、当センターも意欲的に参加、市民まつりでは会場内に本部用のスペースを用意したり、パレードにも初参加しようとな乗りをあげています。ごみゼロ運動に続き、田無駅踏切見守り活動、来春の就業適正化の準備、就業斡旋システムの構築、広報等配布事業の改善、ホームページ改良の稼働等、大きな課題が目白押しです。基本3カ年計画の各委員会等の素案が提出されますと、その策定作業も本格化します。会員の皆さんの、積極的なご参加をお願いします。

## 平成 26 年 7 月 定期理事会報告 7 月 25 日開催

8 月は理事会が開催されませんので 7 月だけのご報告です。

1 週間前に、第 2 回地域班長会議が行われた直後でもあり、その評価と反省について真剣な議論が交わされました。(1 面参照)

一、今年度第 3 回の地域班長会議を、会場の都合で 10 月 16 日(木) 17 日(金)の両日、2 ブロックに分けて開催することになりました。16 日は北東部圏域と中部圏域、17 日は西部圏域と南部圏域です。内容、議題等詳細はこれからです。

二、「中・長期計画策定委員会設置要綱」を廃止しました。

次期計画は「基本 3 カ年計画」と名称を定め、全会員の参加を期待しながら、策定作業は総務部会と事務局で行います。

三、8・9 月の各地域班会議における共通テーマを①来年の理事改選に向けて、②班会議のあり方(班の活動費の有効活用と見直しにも触れて)として、各班で取り上げていただくことになりました。

四、西東京市の「健康応援団」に参加登録することを決めました。市が力を入れ健康な暮らしを推進しようとしている事業に、当センターも協力していかうとするものです。

五、公園、児童遊園維持管理の職群リーダー会議を 7 月 29 日、就業者会議は 8 月 27 日に開催

学校関係(施設管理その他)と、自転車関係(放置自転車整理指導ほか)については研修部会が検討中

六、未就業会員の意向調査を行います。集計・分析結果は就業斡旋のシステム化にも活かす予定です。

七、田無駅踏切見守りボランティア(4 面参照)

八、7 月は安全就業強化月間、様々の行事への参加が報告されました。

九、市民まつりは 11 月 8・9(土・日)の両日、いこいの森公園で開催されます。

当センターは女性部会が出席するほか、パレードにも参加しようとしています。遊び心で出てみようと思われる方、歓迎です。(広報部会)

### 就業相談会

9 月 29 日(月)  
10 月 27 日(月)  
13 時半からセンター会議室で開催  
※予約制  
(会員番号 八〇七五まで)  
ご希望の方は事務局まで

### 配分金の振込み日

8 月就業分 9 月 16 日(火)  
9 月就業分 10 月 15 日(水)  
10 月就業分 11 月 17 日(月)

## 7 月の安全就業 パトロール結果について

7 月の全国シルバー人材センター安全就業強化月間の一環として当センターは、18 日、29 日の 2 日間、安全対策推進員 11 名により福祉会館 3 ケ所、小・中学校校地内外清掃 5 校、除草 2 ケ所、田無駅踏切見守りボランティアの計 11 ケ所の安全パトロールを実施しました。今回初めてボランティア活動を対象としたのは、活動回数の増加と参加人数が多いこと、また一つ間違えれば人身事故発生の危険があるからです。結果は、注意事項がよく守られており問題はありませんでした。福祉会館清掃、校地内外清掃は、安全心得の 10 ケ条を守り、また階段清掃作業での転落防止にも注意をしていました。除草作業についても特に問題はなく、草刈鎌は自前の慣れたものを使用していました。暑い時期ですので熱中症に対する注意を呼びかけました。

平成 26 年 4 月～7 月までの傷害事故、賠償事故件数はゼロで進行しています。会員のご協力に感謝いたします。(安全管理委員会)

# 声（こえ）

ちよつと

出掛けてみませんか！

先ごろ行われた市の初心者健康麻雀教室の一シーン。「このあいだ聞いたけど忘れちゃった。ものわすれが激しいもんでね。また聞いていいかい」地方訛りの少々お年を召したお姉さんからの問いかけだ。「同じ事を、何回でも、何でも聞いてください。私も、もう他人のこと言えないんでね。」途端、雀卓は大爆笑、和やかなムードで講習は進んでいった。

この教室は市の依頼を受け、私と数人の仲間で行っているもの。20人の募集に対し60人の応募があったという。抽選で20人＋α（内、男性わずか2名）が受講している。毎週、開始30分前にはほぼ満席となる。麻雀の上達はさておき、皆さんここでの会話が楽しきという。どうやら一つのコミュニティが出来上がってきたようだ。

シルバー人材センターもそうだが、私が所属している高齢者クラブもまた、入会とともに全員が「ノー

サイド！」社会の荒波を乗り越えてきたツワモノ達の敵味方のない世界を実感できる。あなたもちよつと出掛けて、市が取り組んでいる自身の健康・生きがい、そして社会奉仕活動のサークルに参加してみませんか。  
（芝久保町 岩田 勝孝）

## 【職場訪問】西原グリーンハイツ



### 秋の「みゼロ運動」に「協力を！」

9月27日(土)に高齢者クラブ連合会が主催する統一美化キャンペーンが実施されます。ご協力いただける方は班長さんまでご連絡をお願いします。  
（ボランティア委員会）

# ねんりん

第 129 号

## 想像の翼

某会社の社内報の新年号に全役員が新年の抱負を述べる欄があり、その最後に、もしどんな望みでも叶えてくれる「打出の小槌」があったら、貴方は何を望みますか？という質問コーナーがあった。多くの人は、ごく一般的な希望を載せていたが、その中に目がクギづけになった人がいた。

彼は『自分がいつ、どこで、鬼籍に入るかを知りたい』と。その訳を知る由もないが、私なりにその思いを辿ってみた。

彼はそれを知ること、旅立ちの準備が充分にでき、まず女房殿へ感謝と懺悔の手紙を書くのだろう、そして遠

い黄泉の国で長いこと彼を待っている大事な人に電報を打てば、待ちかねて途中まで迎えに出るに違いない。彼にとって不慣れで心細いひとり旅だが、待つ人に再会できる楽しみの旅でもある。その一方で、その事は、対岸への渡し舟のカウントダウンのボタンを自ら押す事にもなり、その恐怖と重圧に耐えかねて破天荒な残りの人生を送る事になるのかも知れない。

さて皆さんは、「それを知りたい」と思いますか？もし知った時、対岸の彼方の懐かしい故人へ便りを書けますか。

「拝啓、ご無沙汰いたしました。この長いことお待たせ致しましたが、この度、私はやっと・・・どうぞこの続きは貴方の筆で。ロマンと想像の翼をもつて。」  
（理事 山田 孝輝）

西原4丁目にある大きな団地の清掃業務を10名の会員が5名体制で毎日精力的に行っています。

毎年、夏休みを利用して職群担当理事が職場訪問をさせていただいております。

今年も8月8日、猛暑の中頑張っている仲間を激励に行ってきました。勤務中は団地内で清掃していますので、5人全員と会えるのはお昼休みだけです。みなさん仕事を覚えるまでは苦労の連続でしたが、現在は作業マニュアルに基づいて仕事をしているので、管理組合からも大変評価されているとのこと。

仲間同士の協力体制とコミュニケーションを大事にしている旨の話を伺い、訪問したこちらにも勇気づけられ、また皆さんの笑顔がとても印象的でした。

（職群担当理事 樽井記）

## 【安全標語】

せかされて 急ぐ心が 怪我の元

（井出 隆子）



### 布ぞうり講習会

市民向け布ぞうり講習会(無料)は、7月2日、9日の2日に亘りエコプラザで開催しました。

受講者 13 名は 60 代の方が多く、むかし親たちがワラで編んでいたぞうりを、布で再現できたことに感激し、また 30 代の女性は、ママ友に教えようと精力的に取り組んでいました。8 名の会員が指導に当たり、受講者の皆様は不用になった布を生かし家族の分も作りたいと大変喜んでおりました。(女性部会)

### シニアのためのパソコン教室

\*平成 26 年 10-11 月講座日程\*

講座名	開催日	申込期限
無料講座	10月2日(木)午後1時~	9月22日
入門講座	10月3・10・17・24日午前4回	9月22日
活用講座	10月3・10・17・24日午後	10日前
ワード初級	10月7・14・21・28日午前4回	9月24日
エクセル初級	10月7・14・21・28日午後4回	9月24日
実用講座	10月23日(木)、午後	10日前
よろず相談室	10月23日(木)、午前	10日前
無料講座	11月1日(土)午後1時~	10月22日
年賀はがき	(本文)11月6日(木)午前	10月24日
年賀はがき	(宛名)11月6日(木)午後	10月24日
入門講座	11月7・14・21・28日午前4回	10月27日
活用講座	11月7・14・21・28日午後	10日前
ワード初級	11月4・11・18・25日午前4回	10月22日
エクセル初級	11月4・11・18・25日午後4回	10月22日
実用講座	11月20日(木)、午後	10日前
よろず相談室	11月20日(木)、午前	10日前

4月から「実用講座」と「よろず相談室」(有料)を開講しております。

詳細はシルバー人材センターパソコン班へお問い合わせください

あれから〇〇ヶ月たったねー。お互いの約束が守られているのを確認し合いい、そして迎えた6月、娘と女房は「一年間乗り切れそうだね」と、意気揚々と話をしています。私が一言「行けるわけないよ、わはっはっ」と。娘に問い詰

### 約束...資格がない

私が 40 代頃の話になります。北海道へは行ったことがないので、一度は行ってみたいと思っていました。

人の話では、「6 月中頃から 7 月中旬が一番良い季節だよ」と聞かされてました。それで家族と相談し、私が一年間無事故、無違反だったら、北海道旅行をすることを約束しました。娘と女房はすっかりその気になり、「お父さん、無事故、無違反頑張ってるね」と。私もその気になりました。

### 夏の踏切見守りボランティア

(7月14日、18日 5日間)

今回は猛暑の中、各班から 30 名の会員が参加されました。

初日には田無駅交番前に澤田会長、下田事務局長、柳沢ボランティア委員長も駆けつけ、活動に参加される会員に実施上の注意や励ましの言葉をかけられました。また 18 日には、安全対策

められ、「実は約束して間もなく、軽微な違反で、切符を切られてしまったんだ」と。早々に約束が破られていたことに娘と女房はがっかり。私も内心がっかり。北海道への旅も夢の夢となってしまう、娘と女房には本当にすまないと思い、後に、憧れの北海道へ行ってきました。罪滅ぼしに...

(安全管理委員会 星 昭臣)



推進員による安全パトロールも実施、このボランティアも当センターの大きな活動の一つに成長してきています。10月、12月にも実施しますので会員の皆様のご協力をお願いします。

### 事業実施状況

平成 26 年 6 月分	受託件数	就業実人員	契約金額			就業率 (%)	
			合計	比率	前年同月比 (%)	男	女
公共事業	49		24,547,724	56.3	98.1	男	66.5
民間事業等	465		19,051,234	43.7	100.7	女	69.2
合計	514	902	43,598,958	100.0	99.2	計	67.4
平成 26 年 7 月分	受託件数	就業実人員	契約金額			就業率 (%)	
			合計	比率	前年同月比 (%)	男	女
公共事業	49		25,338,586	54.5	94.8	男	67.3
民間事業等	515		21,128,061	45.5	105.1	女	70.3
合計	564	905	46,466,647	100.0	99.2	計	68.3

合女男  
計性性  
会員総数  
八八三名  
四三二名  
一、三二五名  
(8月31日現在)